2021 年度 環境活動報告

2021 年度 活動報告

☀: 100%以上　☁: 80%以上 100%未満　💧: 80%未満

1. 事業継続を目的とする活動

（面倒くさいに挑戦していく風土の継続 / 改善提案活動の継続と推進 / 顧客の期待を裏切らない品質保証体制 / 次世代に繋げる経営体制への変更着手 ）

→事務所・開発・DTP・POD のレイアウト変更・組織変更を実施し、効率の良い体制を構築しました。

→改善提案活動の実施（総件数４９４件）

達成レベル ☁☀

2. 顧客拡大を目的とする活動

（新技術を軸に製造した商品の発信 / 通販事業の充実と、多角的な推進 / 新たな営業ルート開拓の実施 ）

→通販事業は、昨年度対比１３８％となりました。

達成レベル ☁

3. 社会継続を目的とする活動

（安心して楽しく働ける職場環境の継続 / 住みよい未来に繋がる環境保全活動 / 大人の優しさを備えた各人の魅力向上）

→リモート会議を行える環境を２０２０年より実施拡充しました。

→電気（エネルギー）は、原単位で昨年度対比 ４％効率が上がりました。

達成レベル ☀☁

改善挑戦発表会

2021 年の改善挑戦発表会は、下記の２つのコースを設け、表彰について新しい企画として、全発表の中から 2021 年行動計画に沿った内容であったものに『ピッタシ賞』を贈ることになりました。

【1】次世代と共に活動し、未来に繋がる明文舎コース　★６チームの発表

技術開発や手法開発、営業活動、部門改善・小チーム改善などを通じて、みらい（次世代）に向かって新しい明文舎を創造するための、挑戦・改善を発表

【2】「目から鱗（うろこ）」 アイデア提案コース　★ 18 件の提案発表

日常活動の中で、斬新な視点から提案を行い、業務改善を行なった内容を発表

▼ 2021 年 11 月　改善挑戦発表会の結果です

コース	表彰名	発表名	部署名・氏名
【1】	ピッタシ賞	部署内ひゃっと件数 72 件以下を目指す	DTP
【2】	ピッタシ賞	アイプラ（三菱電機保証書）番号札と刷り取り混入防止について	小宮千保
【2】	グランプリ賞	信金中央金庫作業手順改善で効率化	塚田清和
【2】	準グランプリ賞	インキツボのメンテナンス自分達で	吉川喬順
【2】	特別奨励賞	至急便への対応	西堀久美子
【2】	特別奨励賞	運賃比較表の作成	速水好子 三宅一枝
【2】	特別奨励賞	マスキングシートで色確認を正確に	久保田由紀子
【2】	みんなが選んだ一等賞	信金中央金庫作業手順改善で効率化	塚田清和

品質活動報告

当社では環境負荷低減活動の一環として、クレーム・不適合の削減に取り組んでいます。

2022年度 スローガン

「チーム 品証 ～ 対話による全員が参加できる品証活動 ～」

品質保証の取り組みについて

明文舎品質保証グループ

今年の品質保証スローガンは、「チーム　品証　～対話による全員が参加できる品証活動～」としています。

本年度、品質保証グループでは、不具合の発生時に対策の実効性や継続性を高めるため、「失敗は学びの場ととらえる」発想で社員が主体的に関わる取り組みを推進してきました。

リーダーを中心に関係部署全員が目先の原因と対策に捕らわれることなく、不具合の真因を導き出し、関係する部署や類似製品へと対話の中で学びを深めていきます。

その中で社員全員が品質保証員との意識を持ち、職場一人ひとりの考えや知恵を持ち寄り全員で集約したアイディアを考え対策を進めています。自分達で考えた対策ですから、その意味も理解しやすく実効性・継続性が深まります。

チーム品証とは、品質保証部門だけの活動ではなく、「社員一人ひとりのもの。みんなで品質を良くして行こう」

との発想で活動を進めています。

社内のクレーム報告書を見直しました

罫線を一切とっぱらい、全体的に自由度のある、**固いイメージを払拭**するようなフォーマットに変更しました。品証メンバーで**何度も何度も話し合い**、各職長さんにも相談し、今のかたちになりました。

職長や作業者だけが考えるのではなく 必ず**部署全員で**意見を出し合ってください

部署会議日	会 議 参 加 者

言い訳と思われがちな事もこのスペースには記入してOKです。抱えている問題があれば品証と協力して一つずつ解決して行きましょう！

今回学んだこと：

書かされる報告書ではとりつくろった文章になるだけで真実が見えてきません。ありのままを**さらけだし**、**とことん勉強**しよう！という思いが込められています。

朝礼で紙芝居を使ってのヒヤリハット推進よびかけ

2022年度の中間報告

◆行動指針◆

■ 現在の姿に疑問を持つ ■

上手く稼働する仕事の手順は、変える事が出来ません。
上手く機能する組織は、変える事が出来ません。
しかし、今の姿が、この先も正解とは限らないのです。
今までの成功体験が革新を妨げ、やがて劣化してゆきます。
今と異なる手順、今と異なる組織を考えてみましょう。
私たちが生業としている現在の仕事は、この先減少します。
しかし、構築した技術、構築したチームワークは
新しい事にチャレンジする為の原動力となります。
新しい風を感じたら、好奇心を全開にして挑戦しましょう。
時間を区切り、物事を素速く確実に前へ進めましょう。
そして、どんな時にでも、丁寧に人と接する事が出来る。
私たちは、大人の優しさを持つ集団で有り続けましょう。

行動計画（1月～7月）の中間報告

達成レベルの見方は前ページを参照ください。

1. 事業継続を目的とする活動

（今ある組織、仕事の進め方を見直す / 改善提案活動の継続と推進 / 美しい職場から生み出す品質保証体制 / 次世代の経営体制構築）

→ 今年度、品質保証体制の充実を図り、クレーム・不適合報告書の内容見直し、品質保証回覧文書の見直し、ヒヤリハットの推進を行うことで昨年度対比２割削減となっています。　達成レベル

2. 顧客拡大を目的とする活動

（新しい分野の商品開発と推進 / 通販事業の積極的展開 / 新たな営業手段の実施と継続）

→ サンプル提供をより積極的・効果的に行っています。また展示会（九州印刷情報産業展等）に参加しています。売上は、昨年度対比１０５％となっています。　達成レベル

3. 社会継続を目的とする活動

（健やかに安心して働ける職場環境の継続 / 住みよい未来に繋がる環境保全活動 / 良い運気に恵まれる思考習慣と行動習慣）

→ 新型コロナウイルスの蔓延に伴い、テレワークの環境を整えました

→ 省エネ空調の更新（４台）を行いながら、使用電力量削減に努めています。　達成レベル

内部監査

内部監査では、全て現場でのサイトツアーを重視しながら、環境改善の進行状況と課題をその場で明確にし、是正方法を現場リーダーと共に考える実行性を重視して監査を行っています。

	是正	推奨	良い推奨（＋評価）
'19年	0件	17件	14件
'20年	2件	11件	21件
'21年	1件	20件	22件

防火管理への取組

• **3月16日**　今年は〝的〟を用意してそれをめがけて放水をする訓練を取り入れました。また、放水する時の基本動作ができているかをあらためて確認しました。

安全週間への取組

• **7月5日**　今年はリフトとの衝突事故についてをテーマに、リフト操者と歩行者の視界の違いについて講習を受けました。

提案活動経過報告（10月～7月）

当社では、提案活動を予防措置と位置付け積極的に展開しています。

10月～今年7月の間に出された提案件数は227件あり、その中から推薦に選ばれた提案が23件ありました。下記は、推薦に選ばれた中から10件を抜粋したものです。

№	提案件名
1	Excelの自動処理時間が十分の一以下になりました
2	『なぜそうしないといけないのか』までがわかる手順書
3	レイアウト変更で作業動線改善
4	使用後のフレキソ版（ドット）の糊カス掃除
5	大容量スタッカーの紙つまりをマスキングテープで解消
6	ヒヤリハット全社共有でクレームを未然防止
7	食堂でバーコード検査に使うバーコードリーダーの統一と設定の変更
8	モノクロPOD機　仕上サイズ印刷物の側面汚れを防止
9	バスター製品の移動効率UP
10	出荷製品準備作業の簡素化